

Ⅲ-②OYGカヌー教室, 逃走中, キャリア教育(小学校)

本年度OYG（おやじ）クラブを立ち上げました。数回の打ち合わせをした後、3つの部会に分かれて様々な事業を実施しました。夏休みに入ってから行った1・2年生対象のカヌー体験では、初めての子どもがほとんどでしたが、府中湖を一人でスイスイ気持ちよさそうに漕ぐことができていました。そして「夏休み自由研究応援プロジェクト」として道路公園の働く車見学とボーリング体験&探検を行いました。普段見ることのない設備を見たり触れたりして、子どもたちの目は輝き通してました。秋にはサッカー交流を行いました。子どもも大人も、男の子も女の子も全員一緒になってサッカーボールを追いかけ、心地よい汗を流しました。

11月14日土曜日、附小フェスタの午後に「OYG逃走中」を開催しました。あいにくの雨模様でしたが、多くの子どもの期待に応じてぬかるみの多く残る運動場を中心に、北校舎一帯までを会場として行いました。悪の組織「黒附属社」一味の手から逃れ、ミッションを遂行し、囚われた仲間たちを救出できるだろうか？



まず1～3年生、そして4～6年生対象に2回開催しました。雨のため一時体育館に避難し、体育館内で行いました。サングラスにスーツ姿のハンターから逃れ、坂出三金時（みかん、にんじん、いも）を発見し、所定の位置まで持ってくればミッションがクリアできますが、そこはハンターが自由にさせてくれません。飛び入りの先生ハンターも登場し、大人も子どももヒートアップ。運動場で泥だらけになりながら、必死に逃走を繰り返していました。参加児童100名、参加保護者（ボランティア）も100名近く集まったOYGの一大イベントで、3・4年生のOYGメンバーが中心に企画・運営していただきました。今後の恒例行事になるような期待も膨らむ一日になりました。



2月1日月曜日、午後に「OYGキャリア教育」授業を6年生対象に行いました。これは6年生の保護者による仕事紹介授業で、子どもが今後就くかもしれない仕事の楽しさや苦勞を教えてくださいました。まず三好美鈴さんによる「整理収納アドバイザー」という仕事で、家の中の収納のアドバイスをしたり、片付けの仕方を一緒に行ったりするものでした。人が苦手としていて、自分が得意な分野で力を発揮しているお母さんで、楽しみながらやりがいのある仕事であると感じました。次に西条仁さんによる通信設備業の仕事です。西条さんは、学校や公共施設の音響や通信設備を整備したり、電話設備の提案をしたりされています。携帯電話等の情報通信が発達する中ではありますが、夢をもって新しいソフトの開発に取り組まれています。お二人とも人に喜ばれること、そして自分自身も楽しむことをモットーに仕事をされていて非常に参考になりました。



1年を通して多くのお父さん、お母さんに協力をいただき、子どもたちが様々な体験をすることができました。その体験を通して得た感動や驚きは、今後の学校生活や社会に出てからの良い思い出にできることと思います。

ご協力していただいた方々、本当にありがとうございました。来年度以降も我々OYG自身が楽しみながら子どもたちのために運営していきたいと思ひます。